



大砂土小だより

平成29年5月1日 第2号

大砂土小学校 ホームページアドレス <http://osato-e.saitama-city.ed.jp/> メールアドレス osato-e@saitama-city.ed.jp

学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」
～ 認め合い、学び合い、共に育つ ～

<目指す児童像>

かしこい子 (知) 明るい子 (徳) たくましい子 (体)

コミュニケーションを図ることにより、

互いを認め、高め合い、ともに伸びる子

TEL 663-7005

FAX 663-9886

「みんなちがって、みんないい」

校長 書上 敦志

毎朝、大砂土小学校の学区をまわり、子どもたちの登校の様子を見てみると、最高学年の6年生を中心に、班長、副班長が下級生の面倒をよくみて、一列に並んで歩いているので安心します。登校指導をしてくださっているボランティアの皆様や旗振り当番の方々にとっても、子どもたちの元気のよい挨拶、笑顔いっぱいのはきはきした挨拶は、元気の源です。これからも、毎朝すがすがしい風を吹かせてくれることを期待します。

さて、今日は、詩を一つ紹介します。私が、初めて大砂土小学校に来たときに目に留まった詩です。校長室の扉の脇に貼ってあります。前任の引間校長が、昨年6月の講話朝会で大砂土っ子たちに紹介してくれたそうです。

私も金子みすずさんのこの詩が大好きです。人は皆、ほかの人とは違ったよさや得意なことをもっています。誰一人として同じ人はいないのです。みんな違うのです。違うからこそいいのです。違うからこそ楽しいのです。面白いのです。違うからこそときにはけんかもするのです。私たち一人ひとりが、かわりのいない、唯一無二、地球上でただ一つの存在なのです。家族や周りの人たちにとってかけがえのない宝物なのです。

本校教職員は、子どもたちのよさを認め、褒めたり励ましたりする生徒指導、学習指導に努めています。子どもたちが、自分のよいところ、得意なことに自信をもって取り組めるよう指導して参ります。また、自分を大切にするとともに、友だちのよいところをたくさん見つけて、お互いを認め合い、みんなが笑顔になれる大砂土小学校になるよう子どもたちとともに頑張ります。

5月1日は、大砂土小学校144歳の誕生日です。「さいたま市で一番笑顔あふれる素敵な学校にしていましょう。」と、1,380名の大砂土っ子と約束しました。「みんなちがって、みんないい」を合言葉に、子どもたちに関わるすべてのおとなが互いに認め合い、安心して生活できる学校づくり、いじめや差別のない温かい学校づくりを推進して参りましょう。保護者・地域の皆様のご理解、ご支援を賜りますよう、どうぞ、よろしくお願ひします。

【学校教育ビジョン：「夢いっぱい 笑顔いっぱい ひとみ輝く大砂土っ子」の育成】

